

令和7年度第13回沼田市教育委員会会議録

- 1 期 日 令和8年2月16日（月）
- 2 場 所 テラス沼田 庁議室
- 3 出席者 竹之内篤教育長、武藤英子委員、小黒陽子委員、佐藤広幸委員
- 4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者
星野盾教育部長、栗原満博教育総務課長、林武史学校教育課長、武井良和生涯学習課長、原澤秀樹文化財保護課長、阿部勝良スポーツ振興課長、真船啓子教育総務課長補佐
- 5 開会宣言（午後2時32分）
- 6 会議録の承認
- 7 日程第1 会期の決定
会期は、2月16日の一日と決定
- 8 日程第2 会議録署名委員の指名
教育長が小黒陽子委員を指名
- 9 日程第3 教育長報告

（教育長）

今年度も残すところ1か月半となり、事務局では今年度のまとめと来年度の準備に取り組んでいるところである。委員の皆様のご指導を頂きながら進めていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

2月の校長会での指示伝達事項（3点）について報告させていただく。

○教育課程管理について

・1月30日の新潟大学教育学部附属長岡小学校の視察で感じたことを共有させていただいた。附属長岡小学校では、組織文化としてのしなやかさを育む、「学級づくり×授業づくりの好循環を生み出すチームビルディング」という主題を掲げて、昨年度から実践研究に取り組んでいる。その考え方や研究体制を直接学べたことは、非常に大きな価値があったと感じている。午前、午後に授業や学級での取り組みを参観させていただいたが、授業には目を見張るものがあり、これから本市が目指すべき方向を、参観した全員で確認できたことが大きな成果だった。

・学力向上に向けて、現時点で分かっていないこと、できていないこと、覚えていないことをはっきりとさせ、その上で当該学年で身に付けるべき内容を定着させていくこと、また、振り返り学習、補充学習、家庭学習を組み合わせて、本年度の最後の最後までしっかり教えて、次の担当者へ引き継ぐことを指示した。

○生徒指導の充実について

児童生徒や保護者の考え方が多様化、複雑化する中でも、次の3つを軸に据えて生徒指導を充実させていくことについて確認をした。

- ・児童生徒への対応として、共感的な理解、自己決定の場の設定、共感的・支持的な学級の雰囲気づくりが大事であること。

- ・教師の基盤として、子供への愛情、教師としての誇りと信念、児童生徒の今の状態に合った援助・指導を心がけること。

- ・保護者対応として、「この子のために」を貫くこと、懐を広く深く受け止めること。

○人事管理について

- ・年度末人事に向けて、迅速な報告・連絡・相談を心掛けること。

- ・校内人事に向けて、学校の教育課題の解決、教育力の向上、適材適所、公正公平の人事目的を基本に置くこと。

(武藤委員)

群馬野生動物事務所の春山さんに先日お会いしたが、熊対策について有効なのは、緩衝地域を作ることだと言っていた。池田地区や利南東は良くなったと言っていた。子供の安全、親の安心のために何か方策があればいいと思った。

(小黒委員)

「おのちゅうこうふるさと文学賞」の表彰式に行ってきた。文学賞の文集の中に文学賞の経緯や趣旨について記載があったが、正に沼田市の子供たちが取り組んでいる「ぬまた未来創造学」に通ずるものがあると感じた。学校によって応募数に差があったが、各学校の先生方には文学賞の趣旨をよく理解いただき、子供たちの指導に当たっていただければありがたいと思った。

(生涯学習課長)

審査員の先生方も含めて、教育委員会の方で働きかけを学校にしたいと考えている。地元である白沢の学校については、直接伺うなど対応を考えていきたい。

(佐藤委員)

いじめ防止子ども会議に出席したが、子供たちが他者理解を真剣に考えて、意見交換をしていて感激した。あの子供たちが中心になって学校で活躍してくれれば、非常にいい学校ができると思った。一生懸命やっている子供たちについてきてくれる人がどれだけいるか、子供たちがついていける雰囲気になれるかが一番の勝負だと思う。あの子供たちが孤立しないように周りの人が支援をしていければいいと思う。

今は何をやるにもスマートフォンが必要になっていて、子供たちもかなりの確率で持っている。学校でもスマートフォンに対する指導や、SNSに対する問題もあると思うが、どのくらいの所持率なのか現状について教えてもらえればと思う。

(学校教育課長)

いじめ防止子ども会議については、統廃合を控え、子供たちの人間関係を心配する声の子供たちから出ていたり、統合の説明に行ったときに保護者や地域の方からも心配の声が寄せられているので、子供って人とつながる力を持っているの

だというところを示せる形をとった。とても一生懸命やっていて、すばらしい心を持っているところが現れていた。各学校に伝わるように、学校での報告の仕方にも手を入れていかななくてはならないと感じている。

スマートフォンに関しては、みんなが持っているという状況には感じていない。家庭の中での差があるという認識である。今年度、10年ほど前に作ったSNSルールを見直した。10年前はできるだけスマートフォンを持たせない方向性を出して、持っていたら解約をする指導をしていたのが学校だった。もうその時代ではないので、今回は上手に使う、賢く使うという視点に変えた。このルール改正に伴って所持率の調査も考えたが、学校が調査しても本当の数字が出てこないの、それならば持っているとみなしたルールを作ろうというのが今回の趣旨である。

・ 次回開催日

次回開催を、令和8年3月16日（月）午前8時45分から予定

（教育総務課長）

- ・ 3月定例会市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 「沼田市新たな学校づくり実施計画」の進捗状況について
- ・ 3月の主な行事予定について
- ・ 令和8年度教育委員会等会議スケジュールの確定について

（学校教育課長）

- ・ 3月定例会市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 卒業式・卒園式について
- ・ 沼田市いじめ防止子ども会議について
- ・ 部活動の地域展開について

（生涯学習課長）

- ・ 3月定例会市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 生涯学習発表会の結果について
- ・ 社会教育功労者等表彰式及び生涯学習講演会の結果について

（文化財保護課長）

- ・ 3月定例会市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 文化財保護課企画展「沼田横塚産業団地発掘調査 速報展」について

（スポーツ振興課長）

- ・ 3月定例会市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 第63回群馬県都市対抗テニス大会の結果について
- ・ 第41回沼田市民インドアソフトテニス大会について

10 日程第4 議案第28号

池田小学校と薄根小学校の統合、池田中学校と薄根中学校の統合、沼田中学校と沼田東中学校の統合及び利南東小学校の移転、

白沢中学校と利根中学校の統合、沼田東小学校と沼田北小学校の統合、沼田中学校と沼田南中学校及び沼田西中学校の統合に係る条例改正について

議事の概要

沼田市新たな学校づくり実施計画に基づき令和9年度から令和12年度にわたり段階的に進める市内小中学校の統廃合に伴い、沼田市立学校設置条例の一部を改正するもの

教育総務課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

11 閉会宣言（午後3時19分）